

# 令和4年度9月補正予算(案)の要点

## 1 予算規模

(単位:百万円, %)

		R4	R3	対前年度 伸 率
一般会計 予算規模	補正前の額	883,070	894,983	▲ 1.3
	9月補正額	9,463	21,594	▲ 56.2
	補正後の額	892,534	916,578	▲ 2.6

(注) 端数処理のため、合計は一致しないことがある。以下の表同じ

## 2 歳入の状況

地方交付税	310百万円
国庫支出金	8,272百万円
財産収入	468百万円
繰入金	313百万円
諸収入	22百万円
県債	78百万円
合計	9,463百万円

# 令和4年度9月補正予算(案)の主な内容

## I 原油価格・物価高騰等総合緊急対策

○地域公共交通燃料油価格高騰対策事業 457百万円

燃料油価格高騰により厳しい経営環境にあるトラック運送事業者に対し、燃料油購入の負担軽減を行い、事業継続がなされるよう支援する。

○肥薩おれんじ鉄道燃料油価格高騰対策事業 6百万円

燃料油価格高騰により厳しい経営環境にある肥薩おれんじ鉄道に対し、熊本県と協調して燃料油購入の負担軽減を行い、事業継続がなされるよう支援する。

○被覆資材価格高騰対策緊急支援事業 596百万円

原油高騰の影響により価格が上昇している農業用ビニール資材の価格上昇分の一部を支援し、農家負担の軽減を図る。

○肥料価格高騰緊急支援事業 415百万円

肥料価格の高騰による農業経営への影響を緩和するため、化学肥料使用量の低減に取り組む農業者に対して、国の支援と協調し、肥料コスト上昇分の一部を支援する。

○県産麦生産性向上対策事業 40百万円

麦類の安定した収量と品質向上を図るため、国の国産小麦産地生産性向上事業補助金を活用し、排水対策等の営農技術や機械施設の整備等を支援する。

## II 新型コロナウイルス感染症に係る対策

○新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援事業 352百万円

新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制を確保するため、新型コロナウイルス感染症患者等の診療等に携わる医療従事者に危険手当を支給する医療機関に対し、その支給に係る経費を助成する。

○新型コロナウイルス感染症総合対策事業 2, 673百万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、更なる医療体制、検査体制及び陽性者のフォローアップ体制を確保する。

○新型コロナウイルス感染防止対策PCR等検査無料化事業 2, 157百万円

感染拡大時に県の判断により感染の不安がある無症状者への検査等を無償で実施する。

○介護サービス事業所等サービス継続支援事業 313百万円

介護サービス事業所等が必要な介護サービスを継続して提供できるよう、通常の介護サービスの提供時では想定されない経費等に対する支援を行う。

○ドローン関連ビジネス育成支援事業 14百万円

今後、市場規模の拡大が期待され、非接触・非対面での対応が可能なドローンに関連する産業の育成を図るため、地域課題解決型の実証事業への支援を行う。

○本格焼酎経営支援緊急対策事業 238百万円

県内酒造メーカーの経営を改善し、新型コロナウイルス感染症収束後の需要対応につなげるため、サツマイモ基腐病の影響による原料用さつまいもの購入価格の上昇等に伴うコストの支援を行う。

○肥薩おれんじ鉄道運行継続・経営改善支援事業 414百万円

新型コロナウイルス感染症の長期化により厳しい経営環境にある肥薩おれんじ鉄道の事業継続を図るため、同鉄道が実施する経営改善に係る取組及び運行継続・サービス水準確保に対する支援を熊本県と協調して行うとともに、積極的な需要喚起を図る取組を支援する。

○県立高校ICT環境整備事業 160百万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大時においても、学習の基盤となる生徒の情報活用能力等を効果的・効率的に育成する授業を展開するため、指導者用端末を整備する。

### Ⅲ 災害復旧対策

○県民の森施設災害復旧事業 28百万円

令和4年7月の大雨により被害を受けた県民の森のくり園や管理道の復旧を行う。

○県有施設災害復旧事業 39百万円

公共土木施設災害復旧事業の対象とならない崩土・落石の除去等を行う。

○災害復旧調査測量委託事業 34百万円

公共土木施設災害復旧箇所において、災害査定に係る設計書作成のため必要な調査、測量等を行う。

### Ⅳ その他の事業

○かごしまの農林水産物輸出促進ビジョン推進事業 5百万円

農林漁業者の所得の向上と経営の安定を図るため、輸出に関心のある事業者が、現地ニーズや規制に対応し、定時・定量で輸出できる体制構築に向けた取組を支援する。

○「稼ぐ力」を引き出すスマート農業普及展開事業 16百万円

スマート農業の導入・普及を推進するため、国のスマート農業の全国展開に向けた導入支援事業費補助金を活用し、農業者等が行うスマート農業機械等の共同購入・共同利用等の取組を支援する。

○サツマイモ基腐病対策推進事業 430百万円

サツマイモ基腐病のまん延防止を図るため、農業者が行う排水対策及び土層改良の取組を支援する。

○検討委員会運営事業 2百万円

鹿児島港本港区エリアの利活用の検討を行うため、関係機関・団体等で構成する検討委員会を設置する。

○財産維持補修事業 38百万円

老朽化が進んでいる地域振興局・支庁の庁舎の建替え時期を精査するため、建設年から一定年数経過している庁舎の劣化状況調査を行う。

また、令和3年度に行った耐震診断結果に基づき、庁舎の耐震化を図るため、耐震補強計画の策定及び実施設計を行う。